

令和5年度 町民税・県民税に係る給与支払報告書の提出について

- 提出先・・・ 令和5年1月1日現在(令和4年中に退職した者については、退職した日現在)に居住する市区町村長あてに提出してください。
- 提出義務者・・・ 法人・個人事業主を問わず、令和5年1月1日現在において給与の支払いをする者で、所得税の源泉徴収義務がある者
- 提出対象者・・・ 前年中の給与支払金額の大小や雇用形態等に関わらず、すべての給与受給者が対象となります。(令和4年中に退職し、かつ令和4年中の給与支払額が30万円以下である給与受給者分については、提出の義務はありませんが、適正な課税のため、極力ご提出いただきますようお願いいたします。)
※令和4年中の給与支払額が2,000万円を超えたことにより、年末調整を行わなかった場合でも、給与支払報告書の提出は必要です。
- 提出期限・・・ 令和5年1月31日(火)
- 提出部数・・・

	印刷色	用紙枚数	市区町村への提出枚数	源泉徴収票	備考
総括表	黒	1枚(複写等無)	1枚		
個人別明細書	オレンジ	3枚複写	1枚(1枚目)	税務署と本人に1部ずつ(2,3枚目)	支払金額が500万円超(役員は150万円超)の方に使用
	緑	2枚複写	1枚(1枚目)	本人に1部(2枚目)	

記入例

令和5年度(令和4年分)給与支払報告書(総括表) 令和5年1月31日までに提出してください。

追加 訂正① (あて先)	寒川町 長		指定番号 12345671②
令和5年 月 日提出	令和4年 1 月 分から 12 月分まで		
給与支払者の個人番号又は法人番号	③ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	フリガナ	カブシキカイシャ サムカワキカイコウギョウ④
給与支払者の氏名又は名称	株式会社 寒川機械工業	事業種目	製造業
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名	同上	受給者員	⑥ 30 人
フリガナ	サムカワマチミヤヤマ ④	特別徴収対象者	⑦ 5 人
同 上 の 地 址	〒253-0106 寒川町宮山1234番地 宮山ビル101号	普通徴収(退職者)	⑧ 2 人
		普通徴収(退職者除く)	4 人
法人である場合の代表者名	代表取締役 宮山 二郎	報告人員の合計	⑨ 11 人
連絡者の氏名所属課、係名及び電話番号	総務課 給与係 ⑤ 氏名 寒川 太郎 (電話0467-74-0000)	所 務 署 轄 名	藤沢 税務署
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 寒川会計事務所 0467(75)0000	給与の支払方法及びその期日	月給 毎月25日
		納入書の送付	⑩ 必要・不要

【給与支払報告書(総括表) 記入要領】

- ①の欄・・・一度提出した個人別明細書の内容を訂正する場合は「訂正」に○を付けてください。追加送付する場合は「追加」に○を付けてください。
- ②の欄・・・令和4年度に特別徴収を行っている事業所は、現在使用している寒川町の指定番号を記入してください。新規で特別徴収を開始される場合や不明な場合は、空欄のままにしてください。
- ③の欄・・・給与支払者の個人番号(12ケタ)又は法人番号(13ケタ)を必ず記入してください。また、個人番号の場合は、右詰めで記入してください。
- ④の欄・・・給与支払者の氏名(又は名称)及び所在地には、必ずフリガナを記入してください。
- ⑤の欄・・・事務担当者の係・氏名・電話番号を記入してください。
- ⑥の欄・・・令和5年1月1日現在、給与の支払いをする事務所、事業所から給与等の支払いを受けている**総従業員数**※を記入してください。
※他市町村報告人数も含めた人数ですので、ご注意ください。
- ⑦の欄・・・当町報告分のうち、特別徴収(給与天引)にて納入する人数を記入してください。
- ⑧の欄・・・当町報告分のうち、退職や退職以外の理由により、特別徴収できない方の人数を記入してください。
(左図のとおり、退職と退職以外の理由で、別欄に記入してください。)
また、その場合は普通徴収切替理由書を必ず添付してください。
なお、該当する方の給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄には、必ず「普通徴収」と記入し、普通徴収切替理由の**符号**も記入して提出してください。(例:「普通徴収B」、「普B」等)
- ⑨の欄・・・当町報告分の合計人数を記入してください。(上記⑦と⑧の合計人数)
- ⑩の欄・・・特別徴収を行っている事業所で納入書が必要な場合には「要」に○を、口座振替等により納入書が不要な場合には「不要」に○を付けてください。

【お問い合わせ先】 寒川町役場 総務部 税務収納課 町民税担当
〒253-0196 寒川町宮山165番地 TEL0467-74-1111 内線421~423